

令和元年度10年経験者研修教科指導研修シラバス

小・中学校 社会科 教科指導研修

※ 愛知教育大会会場へは公共交通機関を利用する。車での入構は許可しない。

1 研修日程

(研修者：小学校41人、中学校65人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 7月25日 (木)	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講堂前>	総合教育センター 講堂
	9:30~ 9:50	オリエンテーション	
	9:50~ 11:00	【講義：新学習指導要領の趣旨】 総合教育センター研究指導主事	
	11:00~ 12:00	【協議：社会科における見方・考え方の育成を意識した授業】 総合教育センター研究指導主事（2名）	第10講義室 第11講義室
	12:00~ 13:00	休憩	
	13:00~ 16:10	【協議：社会科における見方・考え方の育成を目指した授業づくり】 総合教育センター研究指導主事（2名）	第10講義室 第11講義室
	16:10~ 16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入）、諸連絡	
第2日 7月26日 (金) ※午前 小中高合同	9:00~ 9:30	受付<愛知教育大学 本部棟第1会議室>	愛知教育大学 本部棟 第1会議室
	9:30~ 9:40	諸連絡	
	9:40~ 12:00	【講義：社会科教育における指導と評価】 講師 大学教授	
	12:00~ 13:00	休憩	
	13:00~ 16:00	【実習：社会科における見方・考え方の育成を目指した授業づくり】 総合教育センター研究指導主事（2名）	本部棟 第1会議室
	16:00~ 16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入）、諸連絡	
第3日 8月26日 (月)	9:00~ 9:30	受付<愛知教育大学 第1共通棟201号室>	愛知教育大学 第1共通棟 201号室 204号室 205号室 207号室 208号室 209号室
	9:30~ 9:40	諸連絡	
	9:40~ 12:00	【演習：模擬授業】 講師 大学教授 大学准教授 総合教育センター研究指導主事（2名）	
	12:00~ 13:00	休憩	
	13:00~ 16:00	【演習：模擬授業】 【協議：模擬授業の振り返り】 講師 大学教授 大学准教授 総合教育センター研究指導主事（2名）	第1共通棟 201号室 204号室 205号室 207号室 208号室
	16:00~ 16:30	教科指導研修の振り返り（アンケート記入）、諸連絡	209号室

## 2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導学年の教科書及び指導書、資料集など</li> <li>・課題レポート8部</li> <li>・課題の単元で役立つような資料</li> </ul> <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出課題 「社会科における見方・考え方の育成を意識した学習指導案」 ※使用教科書により単元名（章名）は異なるが、原則として以下の内容のものとする。ただし、既に実施済みの場合は、今年度9月以降に実施する予定の内容でよい。</li> </ul> <p>◇小3：はたらく人とわたしたちの暮らし 「店ではたらく人」〈東書〉 わたしたちの暮らしとまちではたらく人びと 「店ではたらく人びとの仕事」〈日文〉</p> <p>◇小4：わたしたちの県 「特色ある地いきと人々の暮らし」〈東書〉 わたしたちの住んでいる県 「県の人々の暮らし」〈日文〉</p> <p>◇小5：わたしたちの生活と工業生産 「これからの工業生産とわたしたち」〈東書〉 工業生産とわたしたちの暮らし 「日本の工業の特色」〈日文〉</p> <p>◇小6：日本の歴史「新しい日本、平和な日本へ」〈東書〉 日本のあゆみ「新しい日本へのあゆみ」〈日文〉</p> <p>◇中1地理：世界の諸地域「アフリカ州」〈東書〉 世界の諸地域「アフリカ州」〈日文〉</p> <p>◇中2地理：日本の諸地域「東北地方」〈東書〉 日本の諸地域「東北地方」〈日文〉</p> <p>◇中3公民：現代の民主政治と社会 「地方自治と私たち」〈東書〉 私たちの生活と政治「暮らしを支える地方自治」〈日文〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題様式 A4判2ページ両面印刷で1枚（課題様式参照）</li> <li>・提出方法 当日持参8部</li> </ul>
	第2日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬授業の実習に必要な資料・教材（第1日目の研修を受けて）</li> </ul> <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>
	第3日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・模擬授業の準備（第2日目の研修を受けて）</li> </ul> <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>

### 3 課題様式（記入例）

<課題様式>

令和元年度10年経験者研修 教科指導研修 小・中学校社会科

受講番号							
単元名	〇〇〇〇（小〇）						
1 単元の目標	個人情報への取扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。						
2 単元計画（本時〇／□）							
(1) 〇〇・・・□時間							
3 本時の指導	課題は当日8部持参する。						
(1) 目標	・〇〇						
(2) 指導過程（各学校の様式で記載）							
時間	児童・生徒の活動					指導上の留意点	
0	1 〇〇する。					・〇〇する。	
20	3 <u>〇〇する。</u>					・〇〇する。	
「社会科における見方・考え方の育成」のために工夫した児童・生徒の活動に、太い下線を入れる。							
(3) 評価	・〇〇						
(4) 板書計画	※板書した写真を貼付する。						

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

・A4判縦長横書き。枚数は2ページで1枚、両面印刷とする。

・字の大きさは、10.5ポイント。

・半角数字のフォントは、centuryにしない。MS明朝。

・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ35から45行程度。

### 4 問い合わせ先

担当 研修部企画研修室（水野）

電話 0561-38-9506（ダイヤル）